

まちづくり構想の実現に向けて もっと安全な刀根山道にするために

前号に引き続き、地域で取り組まれている通りの改善の動きについて、お知らせします。

1. 「もっと安全な刀根山道にするため」の取り組み報告

前回お知らせしましたとおり、市から「22年度の着工予定」の答を頂きました。しかし改善内容の説明を受けてから2年以上も経ち、路側帯《白線》も引かれたこともあり、先日、刀根山道を点検しましたところ、気になる箇所が幾つもありました。

特に関電柱やN T T柱のいくつかは、移設しなければ歩行の邪魔で安全上問題が有ります。また、川田薬局の前の歩道が極端に狭く、改善計画に上がっていますが、知らず知らずに車道を歩いている歩

行者も見かけます。

そこで、再度道路維持課へ地域みなさんに、あらためて計画の内容を説明して頂くようお願いしております。説明会の日程及び会場など決まりましたら、お知らせします。



移設が望まれる電柱

2. 「豊中駅前 通りの改善に取り組む会」が発足

協議会会員、まちづくり支援課、専門家など10数名が出席し、第1回目が10月13日に開催されました。

市が「豊中駅前まちづくり基本方針（交通調査）検討調査」を行っているこの機会に合わせ、まちや通りが改善される方策から、長期的な「まちの理想像」まで、地域全体と一緒に考え実現に向けて、実現に向けて一歩踏み出そうというのが趣旨です。

会議では多数の意見が出ました。「まちの人の合意を得ながら、身近な事から改善していく事業を考えたい」、「刀根山道のように市の計画があれば、それに対して改善の要望もして行きやすいと思う」、「銀座通りはもっと人が歩きやすくなれば店は繁盛し活気が出ると思う」、「銀座通りを人中心の通りにする事は、時間やお金が掛かる整備をしなくても出来る可能性は十分

ある」、「駅前をこんなまちにしたい、こんなお店をしたい、また来て欲しいと言ったコンセプトを持つ必要がある」、「時代は変わったが、まちづくり構想には基本的なまちのコンセプトが示されている」、「市が豊中駅前をどのようなまちにするのかその考えが見えない」、「以前に市から基本方針が出された。時代の変化は考慮しなければならないが、駅前の方向は意思決定されている。それ以降の検討がされていないことが問題である」等々。最後に「地域の声を市に伝え、計画づくりを進めるのが支援課の役割であり、支援課がしっかり仕事ができるように、地域が活発にまちづくりの運動に取り組まなければならない」とのアドバイスに出席者全員が賛同し閉会しました。

豊中駅前まちづくり推進協議会

会員募集中

共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費（一口以上何口でも）
個人会員一口 300円
商店会員一口5,000円

問い合わせ先：
まちづくりセンター（協議会事務局）
TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190

暖 DAN

鶏と野菜と
人の和

有馬富士山麓で育った名古屋コーチン純系種を朝にさばいでいます。自家製の無農薬野菜を使った料理も心をこめて、ご提供致しております。

TEL/06-6852-5965

OPEN/18:00(月曜定休) ※祝・祝前日の月曜日は営業

豊中市玉井町1丁目8-22

酒処 赤ちようちん

午後6時開店 定休日/日曜日

宴会メニュー

お一人様 ¥3,500 より

2時間飲み放題付

4名様からご予約を承ります。

TEL/06-6852-0009

豊中市本町4丁目1-28

麵処 ちよちん

各種宴会ご予約承ります

豊中市玉井町1-3-12

TEL:06-6841-3115

営業時間: AM11:00 ~ PM10:45 (ラストオーダー)